

進路通信 第4号 ～一人一人の進路実現のために～

沼田高校進路指導部
令和3年9月21日

☆今回の進路通信は、1, 2学年向けです。1, 2年生ともに、進研7月模試の結果、スタディサポートの結果がすでに返却されました。模試の結果を見て、皆さんはどんなことを考えるでしょうか。各教科の点数・偏差値と志望大学の判定だけ見て、一喜一憂した後は、もう見ないという人は、模試を活用できていない人です。模試は1年後、2年後に受ける大学入試に向け、君たちが実力を伸ばすためにあります。各教科の結果については、自分の弱点を知ることが重要です。弱点の補強をして、次の模試を受けるという繰り返しの中でバランスのとれた実力が伸びていきます。その際「なぜ、できなかったのだろう？」という疑問で終わるのではなく、「どうしたら、できるようになるのだろう」という視点を持ってください。その視点が、教科担当の先生への質問や問題演習へのモチベーションにつながっていきます。志望大学の判定については、自分が行きたい大学と自分の力の差を知り、その差を縮めるという視点を持ってください。今回の模試の志望大学の合格者平均偏差値と自分の偏差値の差を知り、次の模試の目標を立てましょう。**次の進研記述模試は、10月30日(土)です。**

☆下の表の各大学の平均偏差値は、2021年度入試結果調査から算出した、各大学に合格した生徒の総合学力テストの平均偏差値です。7月記述の数値の高い順に並べてあります。県内の大学を中心に主だった国公立大学を載せてあります。11月記述模試の平均偏差値も並べてあります。くわしくは、「合格ライン2021」を見てください。

1年			
大学	学部	合格者平均偏差値	
		7月記述	11月記述
東京大	理科二類	76.9	79.2
東京大	文科三類	74.7	78.3
東北大	医・医	74.6	79.4
秋田大	医・医	72	72.6
群馬大	医・医	71.3	73.2
山形大	医・医	70	73.5
新潟大	医・医	69.3	73.3
東北大	工・機械知能・航	68.5	70.2
北海道大	総合理系・数	66.4	68.1
北海道大	総合文系	65.7	65.5
東北大	文	65.6	66.9
筑波大	人文文化・人文	64.6	66.1
筑波大	理工・数学	63.8	71.1
埼玉大	工・情報工	62.5	61.7
埼玉大	教養	60.8	60.5
群馬大	医・保健・看護	60.6	59.4
群馬大	情報	59.6	59.6
群馬健康科学大	診療放射線	59.5	59.5
新潟大	人文	59.4	59.4
新潟大	法	58.8	58.1
群馬大	理工・電子機械	58.2	58.3
宇都宮大	工・基礎工	58.2	58.1
宇都宮大	国際	58.2	57.8
群馬大	共同教育・社会	57.4	57.9
新潟大	工・個別	57.2	58.7
群馬大	理工・物質環境	57.1	56.9
新潟大	経済科学	56.9	57.1
高崎経大	経済	55.6	56.2
前橋工科大	工・建築	55.3	54.4
群馬健康科学大	看護	54.6	53.5
高崎経大	地域政策5教科	54.5	54.1
上越教育大	学校教育・初等	54.3	55.5
群馬大	共同教育・保健	53.9	50.3
前橋工科大	工夜・総合デザ	48.7	46.8

2年			
大学	学部	合格者平均偏差値	
		7月記述	11月記述
東京大	文科三類	79.6	78.4
東京大	理科二類	74.1	73
東北大	医・医	72.3	71.3
東北大	文	71	70.8
秋田大	医・医	68.9	68.3
北海道大	総合文系	68.7	68.8
群馬大	医・医	68.7	67.3
筑波大	人文文化・人文	68.6	68.5
山形大	医・医	68.4	67.9
新潟大	医・医	68.2	68.2
東北大	工・機械知能・航	67.2	66.1
筑波大	理工・数学	65.8	66.9
北海道大	総合理系・数	65	64.7
埼玉大	教養	64	63.8
新潟大	人文	63.8	63.9
宇都宮大	国際	62.9	61.4
新潟大	法	62.2	61.1
群馬大	共同教育・社会	61.2	61.5
新潟大	経済科学	61.1	60.7
埼玉大	工・情報工	60.4	58.9
群馬大	医・保健・看護	59.3	57.7
高崎経大	経済	58.9	58.2
上越教育大	学校教育・初等	57.8	58.2
高崎経大	地域政策5教科	57.7	56.6
新潟大	工・個別	56.8	56.8
群馬大	情報	56.6	57.2
群馬健康科学大	診療放射線	55.7	56.6
宇都宮大	工・基礎工	55.6	55.4
群馬大	理工・電子機械	55.2	55.4
群馬大	理工・物質環境	54.7	54.3
群馬大	共同教育・保健	53.8	52.8
前橋工科大	工・建築	52	51.2
群馬健康科学大	看護	51.8	51.8
前橋工科大	工夜・総合デザ	45.4	44.9

模試活用のメリット

①自分の進路ときちんと向き合うことができる【模試受験前・受験後】

志望校の判定に一喜一憂するだけではありません。具体的にあと何点取れば、判定が変わるのか。合格平均点まであと何点必要なか。具体的な数値目標を立て次の模試に向け、努力することが、進路実現につながります。

②試験本番の対応力を高めることができる【模試受験中】

模試は、本番の入試の練習です。本番の入試でよりよい結果を出すためのノウハウを学ぶ場でもあります。試験中の集中力の高め方、解答に行き詰まったときの対処など、実践経験の中で多くのことを学ぶことができます。模試を受けたら、試験時の自分のメンタル状態やトラブルを振り返っておきましょう。

③良問の復習と演習で力をつけることができる【模試受験直後】

受験生の学力を正確に判定する目的で作られた模試は、良問の集まりです。解答・解説も充実しており、模試は学習効果の高い教材です。苦手分野の問題やできなかった問題を解き直すことで、弱点補強・基礎力定着が図れます。模試受験後すぐに、模試の解き直しをすることが大事です。その際、解答・解説をよく読み、解き方そのものをマスターしましょう。その上で、自分の使っている問題集で類似問題の演習をしておけば、実力を着実に強化できます。

④自分の弱点を客観的に知ることができる【模試受験後】

自分の苦手分野や未定着分野を自分で認識し、バランスよく学習を進めていくことが重要です。模試の個人成績表の多様な分析データを活かし、自分の弱点を知り、その克服に取り組むことが、実力アップにつながります。

☆各模試における合格ライン突破を、自分の短期目標にし、努力をしていこう！